

## 1. SMART基準とは？ - 英国の政策目標の評価基準

評価しようとしている対象が、評価に耐えるものであるかどうかを判断するための五つの基準。

### 具体性(Specific)

語られている活動方針、目標が具体的であるかどうか。

### 測定可能性(Measurable)

数値目標、達成期間、期待する達成度などが明示され、測定できる状態になっているか。

### 実現可能性(Achievable)

事業の自体の実行可能性(feasibility)は高いか。コスト、スケジュール、スタッフの質と量、社会環境や経済情勢への適合性に問題はないか。関係者の反対はどうか。

### 適切性(Relevant)

達成すべき目標と、その目標を達成するための手段は、適切な因果関係のもとで結ばれているか。目標には問題の核心が示されているか。事業相互間の整合性、優先順位などが明確か。

### 期限明示(Timed)

実施時期、終期、期限などが明示されているか。

## 2. 評価対象の概念上の分類

独立行政法人本来の評価対象は、概念上まずC、そしてE、F、Gに限定されると考えられる(EとFは中期計画、中期目標に関わる)。なお、政策評価Aとは国の府省で実施され、行政評価は地方公共団体で実施される評価である。また専門分野の評価Bとは、教育・研究、医療、福祉、政府開発援助、文化などの専門的な分野である。

